

授業科目 **数学の基礎**

【担当教員名】 本間 久文	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・臨床・健康・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○			○
【概要】 高校までに学んだ数学を復習し、大学で使われる高等数学の基礎固めをする。数学に関する基礎的な知識の習得と技能を習熟し、数学的に物事を考える能力を身につけ、それらを活用する態度を育てる。数学の基本は、公式などの結果だけを覚えるのではなく、その結果に至るプロセスを覚え理解することである。それにより、数学的に物事ごとを考える能力が身に付くことになる。				
【学習目標】 1. 小学校・中学校・高校で12年間で学んだ、算数・数学の内容を再確認する。 2. 数学的なものの見方や考え方ができる。 3. 数学が身近なものであることに気づく。 4. 数学の基本である図形と関数に関する理解を深め、応用できるようになる。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	数の概念		1, 2, 3	毎回課題・演習を実施する予定
2	場合の数		1, 3	
3	変化と割合		1, 3	
4	方程式の利用		1, 2, 3	
5	平面図形と三角比		1, 3, 4	
6	図形と関数		1, 4	
7	図形の面積と体積		1, 4	
8	まとめ		1, 2, 3, 4	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	なし			
参考書	数学がわかる	山田研也	技術評論社	2008・1,869円
その他の資料	プリント配布 中学校・高校の数学の教科書			
【評価方法】 ・出席状況、授業態度、課題提出状況、試験等の内容により総合的に評価する。		【履修上の留意点】 ・できればメモリ機能付きの電卓又は関数電卓を持参してほしい。 ・積極的に授業に参加することを望む。		